

エフピック 広島ファミリー相談室

活動報告
第21号
発行日
2024年12月1日

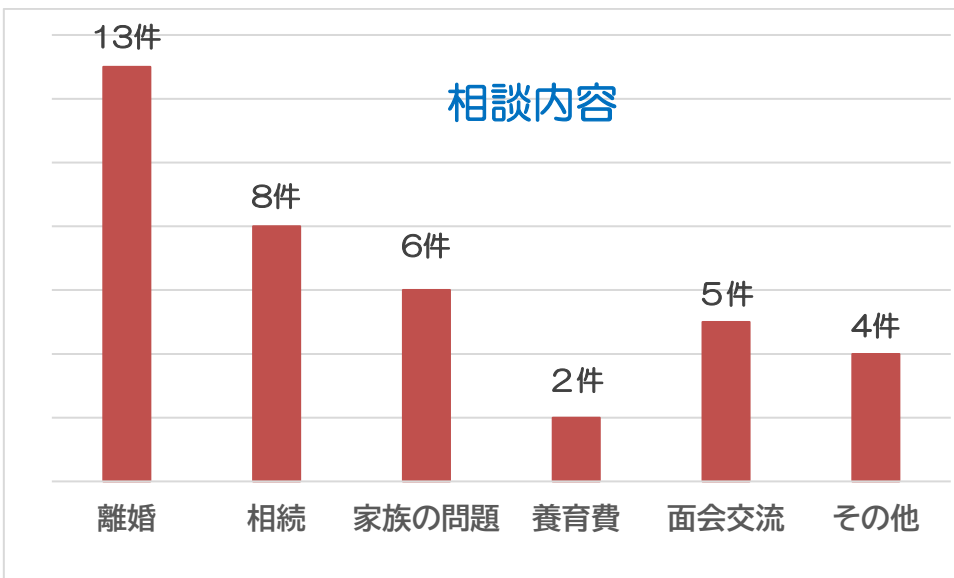
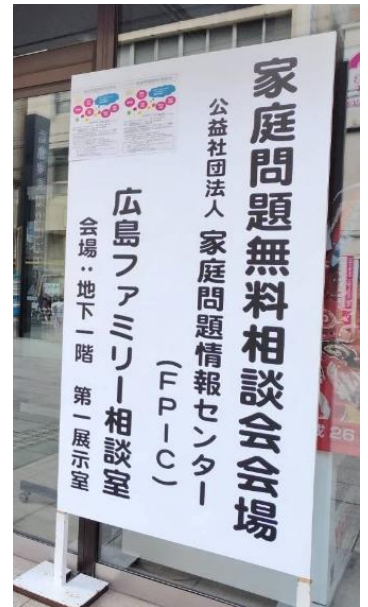
★ 家族構成の変化と家族の在り方 ★

現在のわが国が直面している出生率の低下による「少子化」と高齢者の割合が増加する「高齢化」の問題。そして近年3割を超すとされている単身世帯の増加。家族構成に大きな変化が見られます。そんな中で、人はどんな家族の問題に悩み、どんな支援を必要としているのでしょうか。今年も「家庭問題無料相談会」を開催しました。



令和6年度「家庭問題無料相談会」開催

10月6日(日)、県民文化センターにおいて「家庭問題無料相談会」を開催しました。離婚、面会交流、養育費、相続などの家庭問題について、悩みを持つ多くの方々が県内各地から相談にいられました。この相談会は毎年秋に開催しており、今年で10回目になりますが、30人を越える相談者が来られ盛況でした。家庭裁判所の元調査官、調停委員経験者、弁護士など、家庭問題に詳しいエフピック会員が2人一組で相談に当たりました。相談者にアンケートを実施したところ、「じっくりと話を聞いて頂いたうえに適切なアドバイスを頂き気持ちがとても楽になりました」などの声が聞かれました。この相談会は、赤い羽根共同募金の分配金を基に毎年開催しています。



相談者数 (年代別)

10代	1人
30代	6人
40代	7人
50代	7人
60代	8人
70代	5人
80代	3人
合計	37人

男性	13人
女性	24人



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

今年度も社会課題解決プロジェクトの参加団体に承認されました。当相談室は、「別居・離婚により離れて暮らす親子の面会交流の支援」を掲げ、子どもの健やかな成長を支援する活動を行います。今年度も皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

(裏面もお読みください)



★ 寄稿文「きょうだい関係の理解と支援」★

FPIC 本部専務理事 鶴岡 健一 氏

1 「関係」を支援する

きょうだいは他人の始まりというくらい、密接な親子関係とは違って、競争や嫉妬など親の愛情の奪い合いの心理が働くものです。きょうだいが多いほど、それぞれの関係は複雑です。

しかも、それらは父母との愛情や軋轢と深くつながっています。親の側にも、やむを得ず、子どもに対する好き嫌いや相性の違いが生まれ、子どもたちには不公平だと感じていることも少なくありません。

アベルとカイン、海彦山彦、ちびまることおねえちゃん、アナとエルザ（アナと雪の女王）、炭治郎と禰豆子（鬼滅の刃）等々、神話や昔話、アニメには様々なきょうだい葛藤の元型が登場します。きょうだいの間の愛着や憎しみ、許しや和解などについて、多くのことを示してくれます。きょうだいの支援とは、それぞれの間に行き交う関係を支え、クリエイティブなものを引き出していくことではないでしょうか。

2 ペアレンタル・チャイルドとその悲しみ

弟や妹の保護者として、父親や母親の代わりに務める兄や姉がいます。父母がその役割を果たせなかったり心理的に不在だったりする場合、親の役割をとる子どももいます。その子の頑張りや気遣いによって、かろうじて家族の関係が保たれている場合があります。

こういう子は、時として、本当の自分らしさを押し隠していたり、自分自身の気持ちに気が付かないでいたりすることがあります。このようなペアレンタル・チャイルドの存在に気が付いた支援者は、静かにその子の哀しさに寄り添い、自分自身を発見していく手助けをします。

3 こころの通訳者・翻訳者として

お母さんのバカ、バカと、母親の胸に縋って泣いている子がいます。お父さんの足を小さな足で蹴っている男の子に、おお、お仕置きだな、と子を抱きしめる父親がいます。

親と子のこころをつなぐ言葉は、からだで表現されることがあります。ことばにならないからだの動きから、親や子どもたちが、本当に言いたかったこと、やりたかったことを察知して、ことばを差し出してみる。

きょうだいの面会交流における支援者の役割は、どこか通訳者や翻訳者に似ています。



『離婚前後親支援講座』を開催しています

離婚問題に悩む父母と子のために

広島県・広島市・福山市から委託を受け、年5回開催しています。前半は離婚前後の父母に必要な情報を提供する「講義」、後半は参加者が交流する「参加型プログラム」の二部構成になっています。特に「参加型プログラム」は参加者が一番困っていること、参加者自身が紛争下にある子どもだったらどう思うか等、話したいこと、感じたことを自由に話せる場となっています。参加者からは「同じ悩みを抱えている方の話が聞け、前向きになれた」「子どもの気持ちをもっと想像していろんなことを決断していきたい」等ご好評の声を多数いただいております。



公益社団法人 家庭問題情報センター

エフピック(FPIC) 広島ファミリー相談室

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5番3号 広島県民文化センター6階

電話・Fax: 082-246-7520 (平日 13:30~16:30)

E-mail: fpichiroshima@ybb.ne.jp

HP: <https://www.fpichiroshima.com/>

